

としょかん

<http://www.lib-utsunomiya.jp/>
<http://www.lib-utsunomiya.jp/m> (携帯端末用)



図書館からのお願いです。

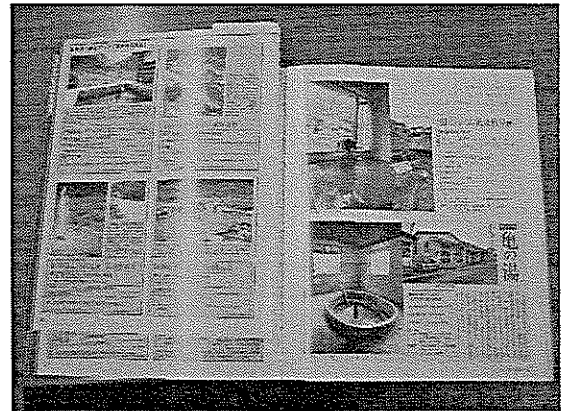
マナーを守って利用しましょう

◆返却期限を守りましょう

図書館の資料は、一人だけのものではありません。
 次にお待ちの方のためにも、返却期限を守りましょう。

◆図書館の資料は大切に

資料への書き込みや切り取りは絶対にしないでください。
 また、水に濡れた本や汚れた本は元に戻りません。
 大切に取り扱いましょう。
 ペットに本をかじられてしまうケースもあります。
 借りた後の置き場所にも注意してください。



【ページが切り取られた本】

◆貸出し手続きを受けましょう

無断で図書館の外へ持ち出すと、他の方が必要なときにお貸しすることができなくなります。
 必ず貸出し手続きを受けてください。

◆手に取った資料は元の場所へ

図書館の資料は、背表紙の下に貼られている
 ラベル（請求記号）順に書架に並んでいます。
 返す場所が分からないときは、カウンターにお戻しください。

◆館内はお静かに

大声での会話は周りのひとの迷惑になります。
 また、館内を走ったりすることは危険ですのでやめましょう。
 お子様への注意は保護者の方からお願いします。

◆携帯電話は禁止です

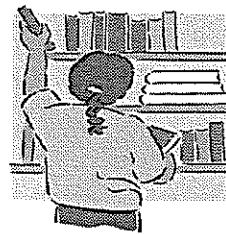
館内では、電源を切るか、マナーモードにしましょう。
 館内での通話をご遠慮ください。

◆館内は飲食禁止です



一人ひとりがマナーを守れば、皆さんが気持ちよく図書館を利用できます。ぜひ、ご協力ください。

活躍しています！ 図書館ボランティア



現在、全館合わせて96名の「図書館ボランティア」が活動してくださっています。

「図書館ボランティア」は、①書架整理 ②視聴覚資料点検 ③外国語ボランティア ④図書館環境美化ボランティアの4種類で、みなさんが気持ち良く図書館を利用できるよう、それぞれの活動を行っています。

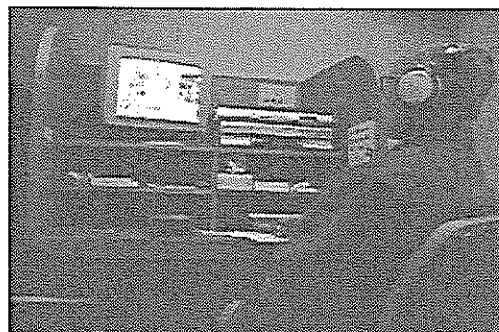
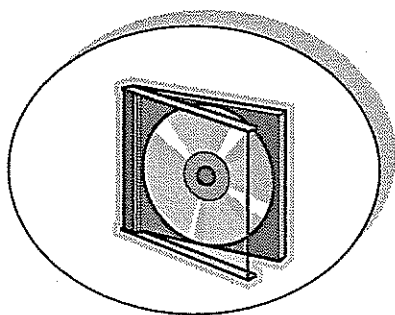
今回は、「視聴覚資料点検ボランティア」と「書架整理ボランティア」の活動の様子をご紹介します。「視聴覚資料点検ボランティア」の活動内容は、ビデオテープの映像異常やCD・カセットテープの音異常をチェックするなど、不備があった資料を一つずつ点検する作業です。



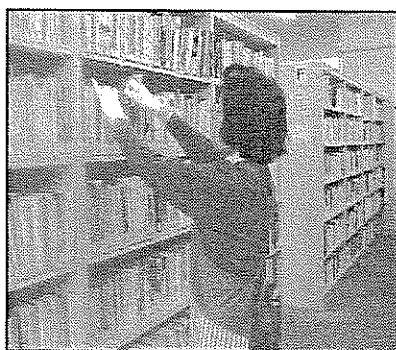
点検枚数が多い日は、作業が長時間に及ぶこともありますが、毎日がとても楽しいです。今まで自分では手に取らなかったような作品に出会えるので、毎日いろいろな発見があります。

みんなで使う大切な資料なので、一人ひとりが大切に利用して欲しいです。(市立図書館：視聴覚ボランティア)

【視聴覚資料点検ボランティア】



〔ビデオテープの映像異常をチェックしています。〕



本に触れることが好きなので、この活動が永く続いています。

団塊世代の方が、純文学を読もうとする姿勢を見て、遠くになりつつあった作品をもう一度読みたいという気持ちにさせられるなど、発見があって楽しいです。

(東図書館：書架整理ボランティア)

【書架整理ボランティア】

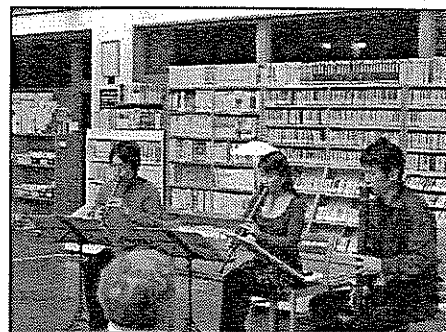
〔書架に並んでいる本を整理整頓します。〕

「都合の良い日・都合の良い時間」に活動できますので、興味のある方はぜひ図書館ボランティアとして一緒に活動してみませんか？

あなたも、図書館ボランティアで、自分を再発見してみませんか！

第15回 ライブラリーコンサート

河内図書館では2月16日(土) アポロンコンサートの方々による“魅惑のリコーダートリオ”と題されたコンサートが催されました。リコーダーは小学校の音楽の授業でも奏される身近な楽器ですが、歴史は大変古く、楽器の種類も手のひらに入る大きさから180センチを超えるものまであります。多種多様な楽器の紹介を交え、中世からバロック・古典派・ロマン派と時代を追いながら曲目が演奏されました。リコーダーの典雅な調べで図書館が宮廷のサロンになったようでした。



春休みお楽しみ会

3月22日(土) 東図書館において、おはなしきゃらばんつばみ座の協力による、「春休みお楽しみ会」を開催しました。開場前に行列ができるほど、たくさんの方が来館されました。

人形劇やパネルシアターなどの公演では、子どもたちから歓声があがり、楽しい時間を過ごしました。

もっと身近に

目からウロコの図書館講座

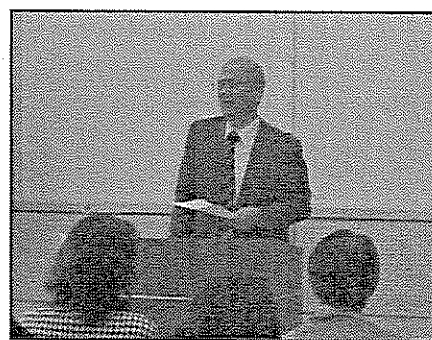
2月26日(火)、2月28日(木) 市立図書館において、図書館にあるタッチパネル式利用者用端末機の使い方と、インターネットからの蔵書検索の仕方についての講座を開催いたしました。初心者の方にも「わかりやすかった」と好評でした。

～食と健康に関する講座～

市立図書館では3月25日(火)・26日(水)と2日連続で、食育コーナーと医療健康コーナーに関連した「食」と「健康」に関する講座を開催しました。宇都宮栄養専門学校長の本下守之(きのしたもりゆき)先生をお招きし、「子どもたちの食事の問題点を探る」「メタボリックと食事」と題してお話していただきました。

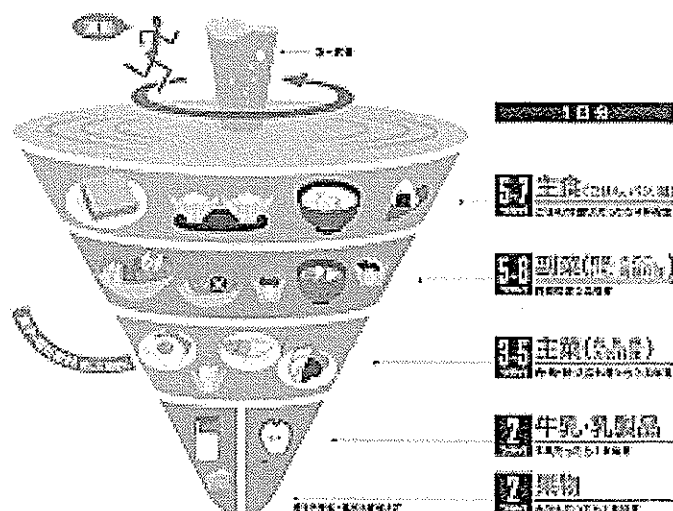
1日目は、栃木県民調査の結果から見てきた現代の子どもたちの食事の特徴や問題点と、食物アレルギー対策について解説していただきました。「朝食を食べない、好きな物だけ食べる、一人きりで食べる」など、さまざまな問題点が挙がると、受講者からは「これは、みんなで取り組んでいかななくてはならない問題ですね」との声があがりました。食物アレルギー対策としては、加工品より手作り品の食事に努める、同じ食事を連続して食べない等の具体的な予防法を知ることができ、今すぐに実践していきたいものばかりでした。

2日目は、メタボリックシンドロームの具体的な診断基準と予防法・ケア方法を分かりやすく説明していただきました。脂質を多く取り過ぎない、カルシウム・食物繊維の摂取を心がける、欠食をしない等の具体的な予防法を教えていただき、一人ひとりの食生活の改善策が見えてきたようでした。



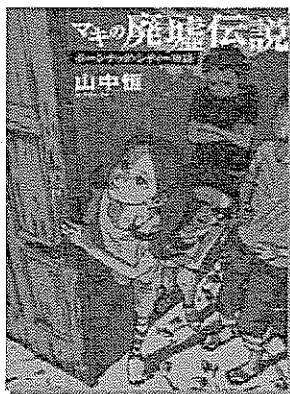
食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？



『マキの廃墟伝説』ホーンテッド・シティー物語 山中 恒／著（理論社）に決定！

小学校5、6年生の子どもたちが、1年間に出版された児童図書40冊を読んで、一番『友達にすすめたい本』として1作品を選び、「うつのみやこども賞」を贈ります。



第24回うつのみやこども賞は、今年度40作品の中から、山中恒さんの『マキの廃墟伝説』に決定しました。

子どもたちが推薦した理由は、「読み出したら止まらない本でした」「こわいところもあったけど、内容がとても面白かった」などでした。

この作品の次に、『ゴールライン』秋木真／著（岩崎書店）が支持を集めていました。

『マキの廃墟伝説』のあらすじ

交通事故をきっかけに、霊が見えるようになったマキは、街の廃墟の真相を知ることに…。現実と死者の街をむすぶ、ミステリアスな霊界ストーリー。

受賞記念講演会

著者の山中恒さんをお招きして、受賞記念講演会を開催します。

- ・日時 5月18日（日）13：30から
- ・会場 市立図書館3階集会室
- ・定員 60名
- ・申込み 5月2日（水）9：30から、直接または電話で市立図書館へ

選定委員募集

今年度（第25回）の選定委員を募集します。

- ・対象 市内の小学5・6年生。市立図書館で月1回（第2土曜日の午前中）行う選定会議に年間を通して参加できる人。
- ・申込み 4月2日（月）9：30から、直接または電話で市立図書館へ。
※先着順です。（約20名）

催し物案内

「おはなし玉手箱スペシャル～春の巻～」

世界や日本の昔話など、小学生から大人の方まで楽しめる素話によるおはなし会です。ぜひおいでください。

- ◆日時 4月26日（土）13：30～15：00
- ◆会場 市立図書館3階集会室
- ◆内容 「鳥のみじい」（日本の昔話）、「いばらひめ」（グリムの昔話）など
- ◆対象 小学生から大人まで
- ◆定員 先着60名
- ◆受付 当日直接会場へ
- ◆問合せ 市立図書館（明保野町） ☎636-0231

第154会 落語会

視覚障がい者の皆さんに楽しんでいただくテープ図書作成のための落語会を、宇都宮落語研究会のご協力により開催します。どなたでも参加できますのでお気軽にご来場ください。

- ◆日時 平成20年5月17日（土）14：00から
- ◆会場 市立図書館 3階集会室
- ◆申込 不要です。入場は無料です。
- ◆問合せ 市立図書館（明保野町） ☎636-0231

とよかん 第159号 平成20年4月1日

編集・発行	宇都宮市立	図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	TEL 636-0231
		東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	TEL 638-5614
		上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	TEL 674-1123
		河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	TEL 673-6782